

5

説明文
(1)

学習日

/

確認問題

- 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

練成問題

- 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



〈吉沢典男「日本語のしくみ」より〉

(注) 万物の霊長Ⅱ天地間のすべてのもののかしら。

定義Ⅱ物事の意味・内容をことばで決めること。

外敵Ⅱ外部からせめてくる敵。

□(1)

Ⓐ

く

ⓒ

に入る最もふさわしいつなぎことばをそれぞれ次か

ら選び、記号で答えなさい。

ア たとえば イ ところで

ウ けれども エ つまり

Ⓐ
Ⓑ
ⓒ

□(2)

——線①「人間は万物の霊長として、もともと進んだ文化的な生活を営

むことができるのである」とありますが、そう言える理由は、「ある言語

学者たち」の考え方からすればどのようになりますか。その理由にあたる

一文をこれより後の本文中からさがし、その最初の四字を書きぬいて答え

なさい。

□(3)

——線②「学者は、くいられています」とありますが、「ある言語学者

たち」は、「ことば」についてどのように「定義」をしていますか。それ

が述べられている部分を本文中から三十五字（読点をふくみます）でさが

し、その最初と最後の五字を書きぬいて答えなさい。

く

□(4)

——線③「それ」とはどんな内容を指し示していますか。次から最もふ

さわしいものを選び、記号で答えなさい。

ア ふつうの人が「ことばとは？」と聞かれて、首をかしげるのも、むり

はないということ。

イ ことばを使っている動物は人間だけで、他の動物は使わないというこ

と。

ウ 「ことば」というものの定義についての学者の意見が、ひとりひとりち

がっているということ。

エ オウムや九官鳥は人間のことばをしゃべるじゃないか、という人がい

るということ。

--

□(5)

——線④「サルのことば」とありますが、その「ことば（鳴き声）」は、

人間のことばにくらべて、どんなことができないと筆者は述べていますか。

本文中から六字で書きぬいて答えなさい。

□(6)

本文中で、筆者が述べている内容としてふさわしくないものを次から一

つ選び、記号で答えなさい。

ア 「ことば」とは何かという問題に関する学者の答えは一致していない。

イ 「ことば」を使う動物は人間だけだ。

ウ 文字として表されたものを「ことば」とよぶべきだ。

エ サルの「ことば」は、サイレンやベルの役目を果たしている。

--